

7月臨時会（平成23年第4回 7月15日）

議会		結果
市長提出 議案	その他 財産の取得について 京ヶ瀬分遣所に配置の救助工作車が老朽化のため、消防庁の補助を受け、救助工作車Ⅱ型1台、救助資機材一式を8,032万5,000円で取得する。	可決

※遠藤智子議員は欠席

8月臨時会（平成23年第5回 8月5日）

議会		結果
市長提出 議案	補正予算 平成23年度阿賀野市一般会計補正予算（第5号） 歳入歳出それぞれ5,434万3千円を追加し、総額192億2,275万6千円とする。環境センターの機械設備修繕料・施設改修工事費2,492万6千円、五頭山麓うららの森情報発信館火災に係る修繕工事・施設備品3,758万4千円、緊急雇用創出事業追加分として2名のパート職員賃金197万円等を増額し、環境センター施設運営業務委託料等1,100万円を減額する。	可決

議会基本条例に関する調査特別委員会先進地研修

平成23年8月3日、長野県松本市議会へ特別委員会委員8名で先進地研修を行いました。

松本市議会の議会基本条例は、市民の負託に応え豊かなまちづくり実現のための議会活動の原則を定め、市民と議会の関係、行政と議会の関係、議会運営のあり方等を明らかにしています。

基本条例で定めた事項を実効性のあるものにするため、4つの部会を設置し議員自らが企画・立案、運営にあたっています。政策部会においては、議会運営、政策提案の推進、議員研修会の充実など。広報部会では、議会活動の発信や議会報告会の開催等。交流部会では、公募委員によるステップアップ市民会議を組織し、意見・提言等を議会活動に反映させています。このほか、正副議長と各会派の委員による進行管理部会、各部会間の調整と進行管理・検証を行っています。

本年4月の改選で31人となった新体制により、条例に規定した各種の取組みもこれらが本格運用となりますが、議会を可視化し、市民の意見を取り入れ、議員自らが策定



した条例に明示した議会と議員の役割、行動の具現化のため、議員全員が自ら工夫努力している松本市議会に、大いに学びたいと思います。

議員おすすめスポット

阿賀野市には豊かな自然や歴史文化の観光スポットなど見所がいっぱいあります。今号から議員が、おすすめのお気に入りの場所や観光地を紹介します。皆さんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

佐竹政志議員のおすすめ コスモスロード(国道49号黒瀬地内)

◆おすすめの季節：秋
コメント
青空の下で咲くコスモスを見ると心なみです。約700mの花壇はボランティア団体コスモスロードを育てる会が維持管理しています。コスモスに気を取られ交通事故に遭わないよう気をつけて下さい。



村上清彦議員のおすすめ 五頭の麓のくらし館

◆おすすめの季節：通年
コメント
展示品はバラエティー豊かで見入ってしまいます。何より建物（旧校舎）に興味を惹かれます。五頭温泉郷に来られた際には是非立ち寄りいただきたいところです。



江口卓王議員のおすすめ ミコアイサ(通称パンダ鴨)と白鳥の里資料館

◆おすすめの季節：冬
コメント
今冬、瓢湖で人気になりそうな渡り鳥ミコアイサ。少数ですが新設される観察舎で探してみてください。なお詳しく知りたい人は隣接の白鳥の里へ。現物大の模型などが待っています。



遠藤智子議員のおすすめ 吉田東伍記念博物館

◆おすすめの季節：通年
コメント
『大日本地名辞書』を13年かけて独力で編さんした超人学者・吉田東伍博士の記念博物館では、遺品や原稿、著作などを展示しており、隣接して生家も現存しています。



阿賀野市議会だより 編集特別委員会

委員長 佐田 誠
副委員長 池田 直
委員 山崎 正彦、石川 恒夫、岡部 直夫、泉部 史、佐竹 政、池田 直、田部 誠、佐竹 政、池田 直、田部 誠、佐竹 政、池田 直、田部 誠

編集後記

残暑厳しい中での9月定例会も16日の会期を閉じました。この間、前年度決算審査と共に、京ヶ瀬地区での市民交流エリア問題や、議会改革へのスタートとの位置付けで検討協議を重ねて来た議会基本条例も最終段階を迎えている中、番外編ともいえる、一議員の議会欠席問題等々議場外の暑さにも負けない白熱した議論が交わされました。紙面の制約上全ては掲載できませんが、ご一読のうえご意見ご感想等いただければ幸いです。

(編集委員 石川 恒夫)